

アルツハイマー病カンファレンス



Keiro. 

 Alzheimer's
LOS ANGELES

KeiroとAlzheimer's Los Angeles共催

5月1日(土)

9:30 a.m. – 1:00 p.m. PDT

Zoom Webinar

このイベントは、アラタニ財団、コミュニティーパートナーの皆様、
寄付金提供者、ボランティアのみなさんのご協力のもと、Keiroと
Alzheimer's Los Angelesとが共同で、無料にて開催するものです。

Keiroは60年にわたって、ロサンゼルス、オレンジ、ベンチュラカウンティにある日系コミュニティの高齢者とその介護者の生活の質を向上させる事に専心してきました。高齢化が進みつつある私たちのコミュニティの変化するニーズを満たすために、Keiroは文化に配慮した幅広いプログラムとリソースを英語と日本語の両方で提供しています。私たちはこの理念を推進し続けるべく、常に人間重視で、革新的、協同的な対応を通じて様々な取り組みを実践しています。

提供するプログラムとサービス

クラス

Keiroでは、日系アメリカ人および日本人の高齢者にサービスを提供する数十ものコミュニティセンター、教会、寺院、およびその他の団体と提携し、高齢メンバーのニーズに合わせた包括的なプログラムを提供しています。現在、クラスはすべてバーチャルで提供されています。

癒しケア

Keiroがプロビデンス(Providence)と提携し、進行性の病や慢性疾患等の深刻な病気を抱える日系アメリカ人および日本人高齢者に焦点を当てた文化に配慮した緩和ケア・プログラムを創設しました。この革新的なプログラムは、医師、看護師、ソーシャルワーカーがチームとなって既に患者を担当しているヘルスケア・チームと密接に連携しながら追加のサポートを提供することで、患者が生活の質を可能な限り向上させられるよう支援します。

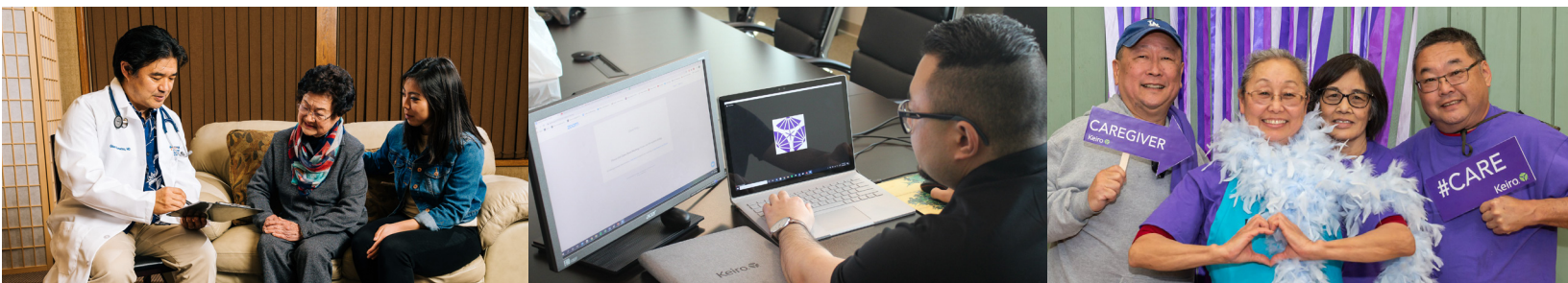
イベント

Keiroでは一年を通して、様々なイベントを提供し、高齢者やその介護者を支援しています。イベントは、リソースや教育に焦点を当てた一日のカンファレンスから、健康と長寿をお祝いするフェスティバルまで、多岐にわたります。2021年、Keiroではアルツハイマー病カンファレンス、複数のSpeaker Seriesイベント、敬老の日フェスティバル、そしてKeiroの60周年記念式典を予定しています。

助成金 プログラム

Keiroの「助成金プログラム」は2016年に創始され、社会的孤立軽減に焦点を当てています。コミュニティに根ざし、日系アメリカ人と日本人の高齢者にサービスを提供する等の条件を満たした非営利団体に資金を提供し支援しています。高齢者とその介護者の生活の質を向上させる新規および既存のプログラムに助成金を通じて投資することにより、Keiroの支援をより多くの人々に広げることが可能となります。

パンデミックの影響を受け、Keiroでは現在すべてのプログラムをバーチャルで提供しています。
そのほかの情報はKeiroのウェブサイトよりご覧ください。





Alzheimer's Los Angelesは、ロサンゼルス郡でアルツハイマー病またはその他の認知症を患う方々やそのご家族向けにプログラムやサービスを提供している、地域に根ざした非営利団体です。

Alzheimer's LA は1980年にコミュニティの有志によって創設され、1981年に正式に法人化されました。以来ロサンゼルス大都市圏の高齢者に寄り添いながらサービスを提供し、今年2021年には創設40周年を迎えることができました。これを誇りに思うと共に非常に多くのコミュニティメンバーからのご支援やご協力をいただいたことに感謝しております。

団体の理念は、意識の向上、効果的なプログラムやサービスの提供、思いやりあるサポート、質の高い介護や治療の提唱を通し、アルツハイマー病やその他の認知症を患う患者さんとそのご家族の生活を向上させることです。

私たちはこれまでの長い歴史を通し、理念に忠実に、アルツハイマー病に直面するご家族が本当に必要とする教育、支援、提唱活動を提供してまいりました。

過去2年間でプログラムやサービスを通じてAlzheimer's LAがつながった患者さん、介護者、専門家は46,000人を超えます。

提供するすべてのサービスは、ロサンゼルス大都市圏のご家族に完全に無償で提供されています。以前は対面式で行っていたワークショップやサービスは、コロナ禍ではオンライン形式で実施されています。

Alzheimer's Los Angelesはアルツハイマー病やその他の認知症患者向けの革新的プログラムを提供するリーダーとして、真に人々の生活の質の向上に貢献できるプログラムやサービスを提供することにしっかりと、献身的に努め、様々なコミュニティのご家族や彼らにサービス提供する専門家の方から信頼される団体となっております。

Alzheimer's Los Angelesは40年に渡り地元地域に焦点を当て、患者さんやご家族に効果的なサポート、リソース、教育を提供してまいりました。その活動は、ありがたいことに全国的、そして国際的に評価されました。

私たちは現在、未来に目を向け、助けを必要としているすべての人が確実にサービスを受けることができるよう努力を積み重ねていく所存です。ロサンゼルス大都市圏の多様な地域に住む人々に認知症についての正しい情報を普及しつつ、私たちが提供するサポートへのアクセスを阻む誤った情報や偏見を排除するために邁進して参ります。

治療法が見つかるまで、私たちは支援し続けます。

ウェブサイト: www.alzheimersla.org



本日のスケジュール

9:30 a.m.

オンラインでのリソースフェア（発表順）

- Alzheimer's Los Angeles – アンジー・イエーさん
- Rancho Los Amigos / USC California Alzheimer's Disease Center (CADC) – アリス・ガンダーソンさん、エレン・オングさん
- 癒しケア– 八浪祐一・エドウィン医師と福山可奈子さん

10:00 a.m.

冒頭あいさつ

ジーン・カナモリ, Keiro代表兼CEO
ヘザー・クーパー・オルトナー, Alzheimer's Los Angeles 代表兼CEO

10:05 a.m.

アルツハイマー病及び関連する病気の概要

Dr. Joshua Chodosh, MSHS (健康科学における科学修士)、FACP (米国内科学会評議員)、老人学研究者、医学および公衆衛生学部教授、NYU Langone Health

10:50 a.m.

5分休憩

10:55 a.m.

アルツハイマー病研究の最新情報: 今後の見通しは？

Dr. Helena Chang Chui, 神経学科部長および教授、レイモンドアンドベティーマカロン神経学部長、USCアルツハイマーリサーチプログラムディレクター

11:40 a.m.

5分休憩

11:45 a.m.

未来への希望の兆しー私たちが今利用できるリソース

Sara Lenz Lock, JD、ポリシー担当シニアバイスプレジデント、AARP、エグゼクティブディレクター、GCBH
Dr. Debra Cherry, PhD、エグゼクティブバイスプレジデント、Alzheimer's Los Angeles

12:30 p.m.

オンラインでのリソースフェア Q&A

1:00 p.m.

結びの言葉

リン・ミヤモト, Keiro 理事長

1:05 p.m.

カンファレンス終了

リソースフェアベンダー



IYASHI
CARE



アルツハイマー病及びそれに関連する病気の概要

Chodosh博士は、アルツハイマー病及びそれに関連する病気の概要と、その症状などが加齢による通常の認知的変化とどのように異なるのかを交えながらご説明いただきます。また、早期発見と診断のメリット、質の高いケアの要素についても講演いただきます。

Dr. Joshua Chodosh, MSHS (健康科学における科学修士)、FACP (米国内科学会評議員)、老人学研究者、医学および公衆衛生学部教授、NYU Langone Health



Joshua Chodosh博士、MSHS (健康科学における科学修士) は、ニューヨーク大学医学部、マイケル L. フリードマンリサーチセンターにて老年医学および緩和ケア部門の老年医学研究の初代教授を務めています。Chodosh博士はVAニューヨークハーバーヘルスケアシステムで診察に従事する臨床老年学者です。またフリードマンエイジング、技術、認知ヘルスセンター (CATCH) の創設責任者であり、ニューヨーク大学エイジングインキュベーターの共同責任者でもあります。Chodosh博士は、AD / ADRD NIH およびVAに関する実用的な臨床試験を複数実施し、ニューヨーク大学アルツハイマー病センターのアウトリーチおよびリクルートメントコアを率いています。また、慢性疾患、特に認知症を患う人々のケアの質に影響を与える医療政策の策定において多くの主導的役割を果たしてきました。Chodosh博士は、カリフォルニア州アルツハイマー病および関連認知症諮問委員会の委員長を務め、カリフォルニア州アルツハイマー病計画につながる州全体の取り組みの共同議長を務めた経験をお持ちです。

アルツハイマー病研究の最新情報: 今後の見通しは?

社会全体の高齢化が進み、2050年にはアルツハイマー病の患者数が現在の3倍になると言われています。それと同時に、研究が進み、より優れたバイオマーカーでの早期発見が可能になることが示されています。疾患修飾治療(病態の進行を抑止する薬物治療)の見通しはどうなっているのでしょうか?USCのアルツハイマー病研究プログラムの神経内科医であるHelena Chui博士に、最新の研究についてお話をいただきます。

Dr. Helena Chang Chui、神経学科部長および教授、レイモンドアンドベティーマカロン 神経学部長、USCアルツハイマーリサーチプログラムディレクター



Helena Chui博士は1981年よりサウスカリフォルニア大学(USC)ケック医学部の神経学科部の教授職に就いていらっしゃいます。現在マカロン神経学および老年学の教授でもあり、2003年からは学部長を務めています。神経学部ではあらゆる神経症状を対象として外来および入院患者さんに医療サービスを提供するとともに、医学研究を実施し、また次世代の医療専門家への指導も行っています。

Chui博士はジョン・ホプキンス大学で化学学士号および医学博士号を取得し、アイオワ大学神経学部にて、インターンシップ、フェローシップ、研修を修了しました。彼女は神経学会認定医であり、認知障害、マイノリティーの問題を抱える患者さんの臨床評価、神経画像評価、病理学的評価に高い専門知識をお持ちです。

Chui博士は、アルツハイマー病と血管認知障害の研究で国際的な評価を得、NIAが資金提供するアルツハイマー病研究センターの主任研究員を務めています。博士は200本以上の論文(査読済み)と40冊の本の章/レビューの著者でもあります。彼女は、学術誌Stroke, Alzheimer Disease and Associated Disorders(脳卒中、アルツハイマー病および関連障害)、Archives of Neurology(神経学アーカイブ)、JAMA Neurology(JAMA神経学)の編集委員を務めてきました。博士は以下含め多くの賞を受賞しています:ベストドクター、コノリーのトップドクター、アルツハイマー協会研究賞(1991年)、カリフォルニア・サイエンスセンター・ミュージウーマン・オブザイヤー・アワード(2007年)、USCケック・エクセレンス・イン・プロフェッショナリズム・アワード(2018年)。

未来への希望の兆し— 私たちが今利用できるリソース

年齢を重ねたからといって、必ずしも認知機能の低下を回避できないわけではありません。自身や家族の脳の健康について懸念を抱き始めている場合、Global Council on Brain Healthから最新の知見を学ぶことで、リスクを減らし、生活の質を改善するのに役立てることができます。また、「脳の健康の6つの柱」を導入することにより、アルツハイマーと診断された後の認知症の管理をより効果的に行う方法についてもSara Lenz Lock氏にお話をいただきます。Debra Cherry博士は、介護者教育ワークショップ、患者活動プログラム、サポートグループ、カウンセリング、貴重なコミュニティリソースの利用法など、Alzheimer's Los Angelesが患者と家族のために用意しているリソースについて簡単にお話をいただきます。

Sara Lenz Lock, JD、ポリシー担当シニアバイスプレジデント、AARP、エグゼクティブディレクター、GCBH



Sarah Lenz Lock氏はAARPのPolicy, Research and International Affairs(政策、研究および国際問題:PRI))で政策および脳の健康を担当するシニアバイスプレジデントです。Lock氏は、科学者、医師、政策専門家からなる独立した組織であるGlobal Council on Brain Health(脳の健康に関する世界評議会)の事務局長を務めるなど、脳の健康および認知症を患う方々への介護に関するAARPの政策策定に主導的役割を果たしています。またLeadership Council of Aging Organizations(高齢化に関わる組織のリーダーシップ評議会)におけるAARPの役割の調整を担当しています。

これ以前、Lock氏はAARPの公共政策の策定を担うOffice of Policy Development and Integration(政策立案および統合局)のディレクターを務めていました。Lock氏は当初AARP Foundation Litigation(AARP財団訴訟)の上級弁護士/マネージャーとしてAARPに加わり、高齢者の代理人として医療影響訴訟を担当してきました。彼女は、アメリカの高齢者に影響を与える医療問題について、全国の控訴裁判所で多数の法廷助言書を執筆してきました。

Lock氏はAmerican Society on Aging(米国老年学会)、Gerontological Society of America(米国老年医学会)、National Academy of Social Insurance(社会保険ナショナルアカデミー)の会員であり、またDementia Friendly America National Council(認知症フレンドリー全米評議会)とHealth and Aging Policy Fellow Program National Advisory Board(健康と高齢化政策フェロープログラム全国諮問委員会)の委員を務めています。これ以前、Lock氏は、American Bar Association's Commission on Law and Aging(米国法曹協会の法と高齢化に関する委員会)、およびHHS Administration on Community Living Aging and Cognitive Health Technical Expert Advisory Board(地域生活の老化と認知的健康に関するHHSアドミニストレーションの技術専門家諮問委員会)の委員を務めていました。

Lock氏はAARPに加わる前は、米国司法省の裁判弁護士を務めていました。彼女は、連邦政府サービス作業部会で働くMichael D. Barnes下院議員の立法補佐官としてキャリアを開始し、Arent、Fox、Kintner、Plotkin & Kahn法律事務所に勤務しました。

Lock氏は、フランクリン・アンド・マーシャルカレッジで学士号を取得し、メリーランド大学ロースクールで法学博士号を取得し、ローレビューのメンバーも務めました。

Dr. Debra Cherry, PhD、エグゼクティブバイスプレジデント、Alzheimer's Los Angeles



Debra Cherry博士は臨床心理士であり、認知症患者とその介護者をサポートする地域に根ざした非営利団体、Alzheimer's Los Angelesのエグゼクティブバイスプレジデントを務めています。Cherry博士はブルックリン大学の優等学生友愛会会員に選ばれた卒業生であり、南カリフォルニア大学で臨床心理学の博士号を取得し、カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)の神経精神医学研究所で老年心理学の博士研究員を務めました。Cherry博士はこれまで一貫して、サービスの行き届かないマイノリティーコミュニティの認知症ケアへのアクセスの改善と認知症医療の改善に力を注いできました。Cherry博士は、この仕事に関連する論文を多数発表しており、第一次医療提供者向けの実践ガイドラインであるCalifornia's evidence-based Guideline for Alzheimer's Disease Management(カリフォルニア州の証拠に基づくアルツハイマー病管理ガイドライン)への寄稿者です。NAPA Advisory Council on Alzheimer's Research, Care and Services(アルツハイマー病の研究、ケア、サービスに関するNAPA諮問委員会)を含むいくつかの諮問機関に所属しています。

IYASHI 癒 CARE

Keiroとプロビデンスの提携プログラム、癒しケアは、深刻な病を抱える日系アメリカ人および日本人の高齢者に、文化に配慮した緩和ケアを外来で提供します。

現在癒しケアへの登録、お問い合わせは以下二つの方法がございます。

1. オンラインの[お問い合わせフォーム](#)をご記入ください。Keiroスタッフよりご連絡させていただき、より細かい状況を伺い、ご質問にお答えいたします。
2. 通常の癒しケア専用ライン 213.873.5791 にお問い合わせいただき、メッセージをお残してください。Keiroスタッフが1-2営業日以内にお電話させていただきます。

詳しい情報は、こちら: keiro.org/jp/iyashi-care

Alzheimer's LAが無料で提供しているサービス一覧

Alzheimer's Los Angelesは過去40年にわたり、地元ロサンゼルスコミュニティに住む、アルツハイマー病や認知症を患う方と生活する・介護する家族を支援して参りました。病を経験されているすべての方に、支援を差し伸べています。多くの方が先の見えない不安、恐怖などを抱えて電話されます。多くの方が、私たちのサービスを通じて希望を感じることができています。

ヘルプライン(844.435.7259): 情報提供や精神的な支援、リソースや照会サービスを提供しています。

ケア・カウンセリング: 経験豊富なソーシャルワーカーよりアドバイスや支援をもらえるカウンセリングサービスです。

教育プログラム: 介護、脳の健康やアルツハイマー病、そのほか認知症について理解を深めるクラスを提供しています。

Arts4Alz及びメモリー・モーニングズ: 中期の症状を見せる患者さんとその介護者向けのアート、音楽、脳を刺激する会話やアクティビティの場を提供する。

Savvy介護者ワークショップ: アルツハイマーやそのほか認知症を患う方を介護する方が情報やスキル、理解力を学び深められるクラスです。

サポートグループ: 介護者や認知症患者の方同士が情報交換したり、話し合うサポートグループが多数あります。これらのサポートグループは多言語で実施され、安心して集える場所を提供しています。

Keiroのイベント

Speaker Series: サイバーセキュリティ(英語にて開催)

2021年7月21日(水) | 7:00 – 8:00 p.m.

ADSコンサルティンググループのアラン・スガノ氏を招き、デジタルの時代において情報を安全に保存する方法を学びます。今だからこそ知っておきたい情報を安全に保管する10のアドバイスを学ぶセッションにぜひご参加ください。

申込は5月1日開始です。[申込はこちら](#)。

敬老の日フェスティバル2021

毎年恒例の敬老の日フェスティバルは今年2021年9月18日に開催いたします。

詳細は近日中にウェブサイトに掲載いたします。詳細はkeiro.orgよりご覧ください。

Keiroバーチャルフォーラム

パンデミックの中、Keiroでは毎週様々な内容のウェビナーを英語で提供しています。ぜひこの機会にご参加ください。

こちらのウェブサイトよりセミナー予定をご確認ください: keiro.org/virtual

Alzheimer's LAのイベント

Alzheimer's LA 今後予定されている自宅から参加可能なクラス(英語):

Savvy 介護者Express(3週間)

2021年5月6日、13日、20日(木)、10:00 a.m. – 12:00 p.m.

脳が臓器であることをご存知でしたか? 栄養摂取に関するアドバイス、脳を活性化した状態を保ち鍛える方法など、研究で明らかになったことを学びます。セッションには、いくつかのインタラクティブな脳のゲームも含まれています。参加申し込みは、help@alzla.orgに電子メールを送信するか、844.HELP.ALZ(844.435.7259)までお電話ください。

脳を健康に保つ

2021年5月12日(水)、10:00 a.m.

脳が臓器であることをご存知でしたか? 栄養摂取に関するアドバイス、脳を活性化した状態を保ち鍛える方法など、研究で明らかになったことを学びます。セッションには、いくつかのインタラクティブな脳のゲームも含まれています。参加申し込みは、help@alzla.orgに電子メールを送信するか、844.HELP.ALZ(844.435.7259)までお電話ください。

行動について

2021年 5月13日(木)、5:00 p.m.

Savvy 介護者Expressは、認知症の方を介護している方のために特別に構成された3週間のプログラムで、介護に対する知識や役に立つツールを提供しています。参加申し込みは、smikael@alzla.orgに電子メールを送信するか、310-486-3617までお電話ください。

Keiroへの支援

Keiroは、コミュニティの変化するニーズに適応しながら、文化に配慮した様々なサービスとプログラムをロサンゼルス、オレンジ、ベンチュラカウンティに住んでいる高齢者とその介護者へ提供しています。これらのプログラムはすべて皆様からのご寄付によって実現可能となっています。サービス提供し続けるため、引き続きご協力をいただければ幸いです。寄付は法律が及ぶ限り課税控除の対象になります。Keiroは501(c)(3)の非営利団体です。

Keiroへの支援はこちらから: keiro.org/support



Alzheimer's LAへの支援

Alzheimer's Los Angelesは40年に渡り、アルツハイマーや他の認知症を患う方々を介護する地域のご家族から信頼をお寄せいただき、情報を発信してまいりました。パンデミックは今後も長期に渡って影響を及ぼすと考えられますが、そのような状況に対処するにあたって、揺るぎない決意をもって、必要不可欠な地に足がついたサポートを地域の方々に届けてまいります。

Alzheimer's LAをご支援くださる場合は、alzheimersla.org/donateをご覧ください。寄付金はすべて地元での活動に使用されます。501(c)(3)非営利団体への寄付は、アメリカの法律のガイドラインの範囲内で慈善活動への寄付として税控除の対象となります。Alzheimer's LAは、皆様のご寄付を誠心誠意、大切に活用しサービスの提供に取り組んでまいります。





Lynn Miyamoto and Kevin Kroeker

are pleased to support the Alzheimer's Conference
and Keiro's work to improve the quality of life for
Japanese American older adults.



JACK KURIHARA & CAROL INGE

are proud to support the 2021 Alzheimer's
Conference and Keiro's work to improve the
lives of the older adults in the Japanese
American and Japanese Community.



The Doizaki Family

*proudly supports Keiro and
its work to care for older
adults.*



ARATANI *foundation*

is proud to support the 2021
Alzheimer's Conference and Keiro's
work to enhance the quality of life of
Japanese American older adults.



スポンサーの皆様

Presenting Sponsor
The Aratani Foundation

Gold Sponsor
The Doizaki Family

Silver Sponsors
Anonymous
Jack Kurihara & Carol Inge
Lynn Miyamoto & Kevin Kroeker

Bronze Sponsors
Home Care Assistance / Millennia
Nikkei Senior Gardens

ご協力ありがとうございました。